

民報 ゆうばり

9月議会できまがい市議質問

最低賃金は一律時給千円に！夕張労連定期大会

夕張市の教育行政について くまがい桂子市議の質問

9月13日に開催された決算特別委員会において、くまがい桂子市議が質問した内容と答弁についてお知らせします。

◆ ◆ ◆

1、地域との連携による学校づくりの推進について

取り組んでいる。

質問1 Q・U(楽しい学校生活のため)アンケートの効果や評価は。

答弁1 中学生対象で問題の早期発見と解決のため年2回実施。満足度は飛躍的に向上し、学力にも前年と比べ結果が出ている。継続実施していきたい。

質問2 「近隣の市町との連携、デジタル教材やeラーニングシステムの活用」の効果は。

答弁2 総務省の地域ICT利活用広域連携事業として、中学校への機材購入、授業実践が行われている。千歳

質問3 「子どもの悩み・苦しみの早期発見・対応アンケート」の効果・評価は。

答弁3 小中学校で、いじめをなくすため年2回実施。課題解決に向け、すみやかに手立をとれる。小学校では「お悩み相談箱」を設置、全員を対象とした教育相談、個別の相談も実施。中学校では年3回の個別面談、スクールカウンセラーや相談室の活用などを行っている。

質問4 「子育て支援に関わる学校活用として、長期休業中、小学校の図書室や体育館を開放し、子育て世代の

市立富岡中学校・栗山町立栗山中学校と夕張中学校が連携し、情報交換をして実践に役立っている。総合学習の調査などで、生徒各自がタブレットで熱心に取り組んでいる。

方々が集える場づくりについて実績、評価、今後は。

答弁4 すくすくスクール事業として、本の読み聞かせ、紙芝居、エプロンシアター等を実施。夏冬の長期休みを合わせて、のべ11組41名が利用。本年度は、「てらっこ屋」(子育て親子が集まる場所づくりを目的とした団体)の活動を可能な限り支援したい。

意見 夕張高校への進学率が下がったこと

答弁1 「青少年教育について、家庭や関係団体と連携し、地域ぐるみで子どもの健全育成」について、どのような事業を実施し、効果・評価は。

答弁1 「学校支援地

質問1 「青少年教育について、家庭や関係団体と連携し、地域ぐるみで子どもの健全育成」について、どのような事業を実施し、効果・評価は。

答弁1 「学校支援地

質問2 「土曜日の教育環境を豊かなものにする、公民館とゆうばり生涯学習推進プロジェクト

意見 職員の少ない中、大変努力されていると思う。今後ともよろしく願いたい。

「小・中学校の学年の多くが一クラスずつで、いじめ等の人間関係の固定化も一因ではないか」との意見。限られた人間関係であっても、その中で向上し合える教育的な取組みを今後もお願したい。

2、心豊かな人と文化を育む生涯学習社会の推進について

質問1 「青少年教育について、家庭や関係団体と連携し、地域ぐるみで子どもの健全育成」について、どのような事業を実施し、効果・評価は。

答弁1 「学校支援地

質問2 「土曜日の教育環境を豊かなものにする、公民館とゆうばり生涯学習推進プロジェクト

意見 職員の少ない中、大変努力されていると思う。今後ともよろしく願いたい。

答弁1 「学校支援地

質問2 「土曜日の教育環境を豊かなものにする、公民館とゆうばり生涯学習推進プロジェクト

意見 職員の少ない中、大変努力されていると思う。今後ともよろしく願いたい。

夕張労連定期大会 組合員の拡大に全力を！



9月11日(土)はまなす会館において、第28回夕張労働組合総連合(夕張労連)の定期大会が開催されました。

来賓のくまがい桂子夕張市議、道労連・国田昌男副議長の挨拶の後、筒井議長から地域労連として出発した当初から「地域住民の命と暮らしを守る」ことに取り組んできたことが話されました。

活動方針として、「戦争法廃止・立憲主義を取り戻す」「最低賃金は全国一律、時給千円を今すぐに」等、各団体との共同をさらに進めようと提起されました。

出席代議員から積極的な意見や決意がのべられ、予定時間を超えて活発な討論が交わされ、最後に、夕張で働く不安定雇用の若者を組合の仲間になってもらおうという提起があり、再任された筒井勇治議長が「改憲阻止！賃金・労働条件引き上げを！二つの共同広げ、組織拡大を！」の声に合わせ、ガンバローの声で、大会を終了しました。

「新婦人まつり」開催

9月11日、はまなす1534号 会館で新日本婦人の会(日)夕張支部が「新婦人まつり」を開催し、約35名2が参加しました。

9月 開会式では、久世会長のあいさつの後、来賓の夕張労連議長長の筒井さん、日本共産党夕張市委員長のかまがい桂子市議があいさつしました。

開会式後は、みんなで元気にラジオ体操をのし、ミニ運動会が行われました。

1番 朝食は、美味しい豚汁に舌づつみを打ちながら交流、午後からは、夕張市から、バザーなどが行われました。

2番 最後は、長沼農民組合の方々が心を込めて生産した野菜の直売。夕張市参加者は玉ねぎやとうもろこしを両手いっぱい購入し会場を後にしました。

今年「新婦人まつり」もたくさんの方が元気に集い「楽しかった」と笑顔で「来年もまた元気でね」と声かけあって閉会しました。

手をつなぐ支援者の会「ひろばシユーパーロ」ひろば交流会開催

9月17日手をつなぐ支援者の会「ひろばシユーパーロ」は、ひろば交流会としてミニ運動会&焼肉パーティをほまなす会館で開催しました。

招待状はシユーパーロ、からころ、ファームの利用者や支援者の会会員・家族、各スタッフなどに届けられました。



最初、ホールでボール投げ競技が行われ、その後室外で焼き鳥交流会が開かれました。



くずさんの夕張歴史散歩(5)

鼻下のヒゲはダメか

また北炭は、碓夫の採用に当たっては異常な神経を払います。特に教育のあるものや労働運動にかかわった事がある者に対し、次のような「通牒」を出してまで警戒しているのです。

次の者は「採用を見合すべし」として「①秀親、または氏名の高尚な者。②中以上の学力ある者。③鼻下にヒゲを蓄うる者。④東京都内で労働の経験ある者。労働運動の台頭に伴い特に思想傾向並びに労働組合関係については詳細な調査をなす事。」

噴飯もの

少し偉そうな名前の者や優秀な親を持つ者、傑作なのはヒゲを生やした者は、採用されないので。まさに笑い話です。

しかし北炭の労務管理の実態は、笑い話で終わらせる訳にいかないものがあります。

紙智子「国会かけある記」
参議院議員

紙 智 子

住まいと生業の再建、暴走政治ストップへ



8月、北海道を立て続けに襲った台風で甚大な被害が発生しました。被害を受けられた方に心からお見舞い申し上げます。畠山和也衆院議員や道議団の皆さんと道内を回りました。

平屋住まいの女性は「あつという間に水かさが増し、テーブルの上に椅子を載せてその上に座り恐怖を感じながら、しのいだ」と。ミニトマトを収穫中の女性は「逃げろと声をかけられ五分後に堤防が決壊し、ビニールハウスも洪水で倒壊した」と。ぎりぎりのところで何とかしのいだ話を聞くと、自然災害の恐ろしさを実感しました。住まいと生業を再建するために取り組む決意です。

雨続きの北海道ですが、11日は雨も上がり、スカッとしたさわやかな秋空のもとで、札幌西区手稲区の青空フェスタがありました。私は、9月19日で戦争法が強行されてから一年をむかえる「戦争法廃止」「立憲主義を取り戻そう」と各地で計画されている集会などに、積極的に参加し、さらなる共同を発展させようと呼びかけました。今年フェスタは20回目、記念すべき年です。「この日に、あなたも入党を！」と訴えると、40歳代の女性と男性が入党してくださいました。うれしい限りです。さらに呼びかけを広げます。

この原稿を書いているときに、福島県いわき市議選で日本共産党の4人全員が当選したとの報が入りました。臨時国会がまもなくはじまりますが、安倍暴走政治をストップさせるために、参議院選挙後の新しい力で頑張ります。